

(別紙) 評価基準

評価項目	評価基準	配点（点）		
1. 業務の実施方針等				45
企画内容の妥当性、独創性	・仕様書記載の業務内容についてすべて提案されているか。	0点又は5点	5	35
	・継続的に佐賀酒を訴求するために適切なターゲットを設定しているか。	0点～5点	5	
	・佐賀酒ならではの特徴や特性が伝わり、ターゲットが佐賀酒の魅力を発信したくなるような企画となっているか。	0点～10点	10	
	・設定したターゲット層が効果的に情報を入手でき、かつ魅力的と感じるような視点での企画となっているか。	0点～5点	5	
	・ターゲットへの影響力があり、かつ、発信力のある講師を選定しているか。	0点～5点	5	
	・長期的な佐賀酒のブランド認知向上と需要拡大につながるような独自の提案があるか。	0点～5点	5	
事業計画の妥当性	・手法、日程、佐賀酒の仕入れ等に無理がなく、実施可能な内容となっているか。	0点～5点	5	10
	・事業の成果目標を達成するために、日程、作業手順など事業計画が効率的に設計されているか。	0点～5点	5	
2. 事業者の経験・能力				35
業務の目的等の理解度	・事業目的や業務内容を理解した提案となっているか。	0点～5点	5	5
類似調査業務の経験	・過去5年以内において同種の業務（イベント企画運営や各種プロモーション等）を豊富に実施しているか。	0点～5点	5	5
組織としての業務実施能力	・事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。	0点～5点	5	20
	・事業を行う上で適切な財政基盤、経理処理能力を有しているか。	0点～5点	5	
	・幅広い知識・ノウハウ、ネットワークを有しているか。	0点～10点	10	
	・優れた情報収集能力を持っているか。			
業務にあたっての管理、バックアップ体制	・円滑な事業遂行のための人員補助体制が組まれているか。 ・業務責任者の経験や知見はあるか。	0点～5点	5	5
3. 業務従事者の経験、能力				15
類似業務の経験	・過去5年以内において同種の業務（イベント企画運営や各種プロモーション等）を豊富に実施しているか。	0点～5点	5	5
業務に関する知識・適格性	・業務に関する知識・知見を持っているか。	0点～5点	5	10
	・業務に関する人的ネットワーク（講師とのネットワーク等）を持っているか。	0点～5点	5	
4. 経費の妥当性				5
経費の妥当性	・見積の算出や経費の配分は適切か。	0点～5点	5	5
合計				100

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の6割（100点×0.6=60点）とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。